

平成29年度九州大学大学院法学府  
修士課程入学試験問題（秋季）

政治学

日本の地方自治において、「総与党化」と呼ばれる現象があります。その現象について、（1）どのような現象か、（2）なぜ、そのような現象が生じると説明されているのか、について説明してください。さらに、（3）「二元代表制」と称される地方自治体の制度構成において、それは、どのような影響を与えると考えられるかについても説明してください。

解答にあたっては、答案の冒頭に、考慮すべき点を整理し、解答の方針と構成（目次）を簡潔に示すようにしてください。